

<OFFICE IIDA 企画 扇子展出品詳細>

◆展覧会会期：2022年7月上旬（作品完成に合わせて決定します）2週間

会場：松屋呉服店2階ギャラリー

所沢市金山町9-16

◆巡回展示（予定）：オフィスイイダ（2023年度）

◆参加作家：20人予定

◆出品詳細：

出品点数：1点～

※専用用紙は3枚お渡しします。それ以上必要の場合はご連絡ください。

1. 材料

当方が準備いたします扇面用紙に描いて提出して下さい。

仕立てはオフィスイイダがいたします、紙代（2枚）と仕立て代はオフィスイイダ負担（売値に実費として上乗せ予定）

2. 価格

一般の方、コレクターの方に気軽に使って頂く目的ですので（ただし作品としての価値の範囲）その辺をご考慮の上お付けください。掛け率は作家さん50：オフィスイイダ50とさせていただきます。仕立て代は額代と同じように実費上乗せとさせていただきます。

（現在のところ箱代含め3,000円上乗せを予定）

3. 扇子の仕様について

通常の京扇子（骨が30本位）ではなく、絵柄がより鮮明に見える江戸扇子（骨が15本）での仕立て仕様です。

現物サンプルは事務所にございますので、ご覧頂ければと思います。

仕立ては1590年から続けております株式会社伊場仙にお願いしております。

伊場仙でご検索頂ければヒットすると思います。

◆◆作品締め切り：5月中旬を予定しています。◆◆

繁忙期のため仕立てに約1ヶ月以上かかりますので、ご理解頂ければ幸いです。

4. 展覧会セッティング：オフィスイダで行います

5. 搬出

もちろん目標は完売！ではありますが、お預かりして2023年オフィスイダでも展示しようと思っています。何卒ご協力のほど宜しくお願い致します。

<描く上の注意点>

1. 仕立てる時に多少湿らせて折りますので、水性の画材は仕立ての時画材が溶け散る可能性があります。

2. 厚塗りのものは画材が割れる、剥がれる場合があります。

3. 朱肉<落鑑>は折地にする時対面に付着いたします。仕立て終了後に<落鑑>はおします。

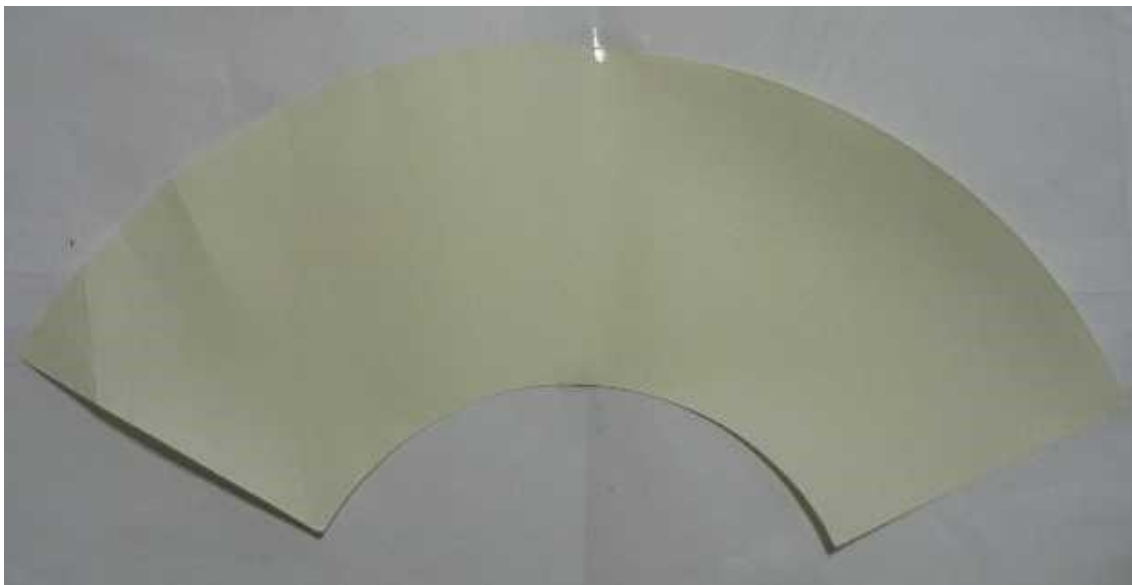
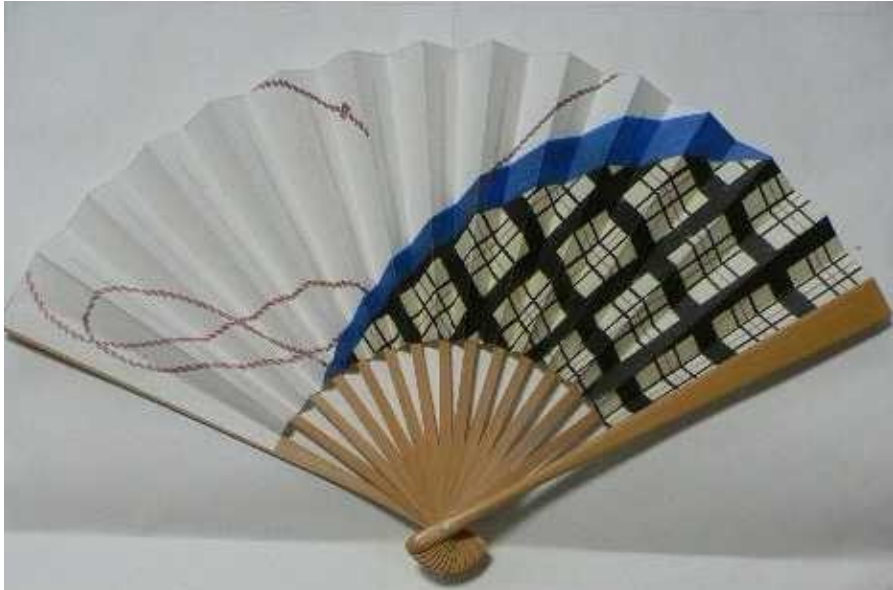
4. 扇面紙の形を仕立てる時天地/左右はある程度カットされます。天 1cm 地 0.5cm が目安です、左右も 1cm 位カットされます。

5. 出来あいの扇面紙は 3 層構造ですので画料が多少しみ込みます。色が多少薄くなり作家の思う色を出せない可能性があります。扇面紙で試作する事をお薦めいたします。上記の問題点の解決策は、コピー用紙位の厚さのものであれば、その紙に型を合わせ制作していただければその紙を扇面紙仕立てに裏打ちをし扇子に仕立てることも可能です。

この場合、裏打ち代金・・・600 円/1 本が追加になります。(売値に上乗せ)

◆ 注意点

- ・ 厚塗りは開閉する際に絵具がついて汚れやすい、出来るだけ薄く
- ・ 紙の性質上にじみが出ないのでぼかしやにじみが必要な場合は和紙等に描いて裏打ちが良い(薄い紙であれば両面水張りでも厚みは余りません)以下の出来上がりサンプル(上)と専用用紙(下)をご参照ください。



以上、ご不明点はメール又はお電話にてお受けいたしますのでいつでもご連絡ください。

何卒宜しくお願い申し上げます。

オフィスイダ 飯田裕子
〒104-0061 中央区銀座 1-9-8-408
携帯：090-1793-7024（飯田）
e-mail：info@officeiida.com